

講座の実施概要

(1)実施日及び時間

令和7年7月10日（木）13:30～15:30（5・6時限）

(2)対象者

北広島町立芸北中学校（1～3年生31名+教員9名）

(3)説明者

西部建設事務所安芸太田支所、砂防課

(4)講座内容

- ・土砂災害及び情報収集、避難行動に関する講義
- ・インターネットを用いた情報収集の演習
- ・VRによる疑似体験学習
- ・非常持出品についての演習
- ・ハザードマップの確認

実施状況写真



ハザードマップ確認



生徒の感想

- ・VRで疑似体験することで、災害が発生した時にどの行動をとればいいのかを考えるきっかけになった。
- ・自分の家は、がけ崩れの可能性のあるエリアに入っているので気を付けたいと思った。
- ・「前も大丈夫だった」、「周りも避難してない」という考え方は、確かに良くないと思った。
- ・インターネットにある防災情報を知らなかったのだから活用していこうと思います。



- ・講義では**土砂災害や情報収集の重要性**など昨年度の講義の振り返りを行い、**インターネットを用いた情報収集**を行った。
- ・土砂災害等が発生した際にどのような状況となるか**VRで災害を疑似体験**した。
- ・北広島町作成のハザードマップにより、**自宅と近傍の避難場所の把握**を行った。